

「平成25年3月新幹線ダイヤ改正について」 会社提案受ける！

12月25日、3月16日に実施されるダイヤ改正について関西地本と会社・関西支社との間で業務委員会が開催されました。冒頭、12月21日のマスコミ発表を先に行った後に労働組合に説明する会社の姿勢に対して組合側委員から厳しく指摘されました。

以下は組合の質問と会社の回答ですが、いずれも安全・健康を確保された明確な回答には至っていません。乗務員要員増減に関係なくいまだに「一方的な休日出勤」は強要されています。今後も、このような問題点を明らかにしながら働きやすい職場を創るために、労働組合の枠を超えて皆さんの意見を聞いて参ります。

N700Aの運用について

(組合) N700A編成は固定運用か？

(会社) 「共通運用」で、お客様は駅等で事前に尋ねたら編成はわかる。編成数は24年度で6編成、25年度で7編成プラスになる。

新大阪引き上げ線について

(組合) 引き上げ3・4番線、27番線の使用開始に伴う教育はどうなっているのか？

(会社) 2月の中ばに全員ではなく一部の乗務員に試運転でのハンドルをもってもらい、他の乗務員はビデオなどの必要な教材を作成し、全員がハンドルは持たないがそれによる。

(組合) 引き上げ3・4番線に入れる新大阪からの線は全てか？

(会社) 23番線から27番線だと思う。

(組合) 入換え時間の変更が発生するのではないか？

(会社) 行路・交番提示の時になると思う。ATC自動で入ることになる。一旦停止はなくなり、庫内も30km/hとなる。40信号で発車し30で庫内で一旦停止するというイメージである。

(組合) 庫内も30km/hとは初めてのケースだが、問題ではないのか？

(会社) 作業者の線路横断なしであり、設備的に安全を担保し実施する。(検修作業の申告作業はする)

(組合) 引き上げ3・4番線を使うということは、引き上げ1・2番線は工事に入ることか？

(会社) 使用停止し工事に入る。今のところ次のダイヤ改正までは使う予定はない。

乗務員の要員について

(組合) ダイヤ改正以降、乗務員の要員は増えるのか？列車本数に応じて行路作成するのではないか？

(会社) 要員は別途、精査中。本数増が即要員増となるかは別問題。効率的な行路作成に努めていく。

新大阪駅27番線開業に伴う輸送体制の見直しについて

新大阪駅の輸送担当の要員については、輸送等8名の要員増と、27番線の立哨2名。また、新大阪駅に初めて設置される可動柵の取扱いは輸送担当が乗降終了合図ボタンを押すと連動して閉まり、旅客が可動柵に挟まった場合は、その可動柵だけ開く等、詳しいことは1月27日以降に関係社員へ説明を行うという姿勢に終始しました。